

平成 30 年度 摂津市立味舌小学校 第 1 回学校協議会 会議録

平成 30 年 8 月 3 日(金)19:00~20:35
於:味舌小学校 南棟 1 階学習室
記録 羽田 行伸 (事務局:本校教頭)

1. 校長よりあいさつ

より多くの方々からご意見をいただき、適切な学校評価を行うことで、よりよい学校経営を行いたいと考えています。どうぞよろしく願いいたします。

2. 委員自己紹介

- | | |
|--|---|
| 榎谷 佳純 様 (地域コーディネーター) | 三島荘住宅自治会会長、元味舌小 PTA 会長・府 PTA 協議会役員・市 PTA 協議会役員等を歴任。地域教育協議会等の地域コミュニティづくりに尽力している。 |
| 門野 さとみ 様 (民生児童委員地区長) | 前地区長が築いた味舌小学校とのつながりを引継ぎ、児童センターの活動にも関わりを持っている。他の民生児童委員と力を合わせ、味舌小学校の子どもを見守り続けたい。 |
| 吉田 栄子 様 (民生児童委員) | |
| 小澤 香織 様 (民生児童委員) | |
| 高森 佳代子 様 (主任児童委員) 欠席 | |
| 中居 正一 様 (青少年指導員) | 元味舌小・一中 PTA 会長。少年補導員、保護司、消防団も兼任し、味舌小学校区の子どもたちを見守っていく。 |
| 前田 文雄 様 (元味舌小学校PTA会長) 欠席 | |
| 以登田 毅 様 (元味舌小学校校長) | 府教委社会教育主事、摂津市内小学校校長等を歴任。退職後、市教委ですこやかネットを担当。 |
| 河合 隆之 様 (地域コーディネーター) | 現味舌小学校 PTA 会長 (4 年目)、味舌小学校の応援団長として、味舌小の保護者と子どもたちを支えていく。 |

3. 内容

①今年度の学校協議会の運営について

学校協議会の目的： 校長の学校経営に、地域や保護者の意見を可能な限り反映させるために協議会を開催する。

- ・委員の人数：昨年度までは 3～5 名を今年度から 10～20 名に拡大したい。
→多くの方から、意見をいただきたい。委員に推薦したい方があれば校長に伝えて欲しい。
- ・会議は校長の求めに応じ、会長（委員内で互選）が招集する →随時、開催
- ・今年度は会長を榎谷様に務めていただきたい。（全員賛成）

②平成 30 年度学校経営方針について

めざす学校像

- ・安全で安心できる学校
 - (1) 自尊感情を高め・人間関係づくりを意識した学校
 - (2) 安心して生活できる学校

- (3)安全に生活できる学校
- (4)教職員が力を発揮できる学校
- ・確かな学力を育む学校
- (1)学力向上
- ・誰からも愛される学校
- (1)保護者・地域との連携強化
- (2)学校からの積極的な情報発信

③1学期を振り返って

- ・日常的に地域からの応援をきめ細やかにいただいていることに感謝。
- ・児童は素直で、ルールを守れる児童が多い印象。
- ・6月18日(月)の地震、その後の大雨、酷暑、台風、不審者など事後の対応に追われたが、その中で、地域の皆様、保護者の皆様からの支えを実感できた。
- ・災害のことだけではなく、安全・安心を守ることが大きな課題であると感じた。

④2学期の本校の取組みについて

- ・安全・安心の確保→様々なつながりをさらに強化したい。
- ・確かな学力の定着→本校を含めて、学力の定着は全市的な課題である。
- ・人権教育の推進→違いを認め合える集団づくりを推進したい。
- ・次期学習指導要領への対応→指導時数増(週当たり1コマ)への対応を具体化したい。
- ・教員の働き方改革→授業改善に全力を注げるようにしたい。
- ・教員の人材育成→経験の浅い教員が増え、指導力を向上させたい。
- ・学校からの情報発信→学校の「今」を多くの方に知っていただきたい。

【意見交換】

- (校長) 継続した取組みが児童に影響を与え、大きな行事等での経験が児童を成長させると考える1学期を振り返り、児童の成長や変化を感じられたことがあれば、お聞かせ願いたい。
- (委員) 子どもたちの登校が5分くらいは早くなった。学校が楽しいと思っているのではないか？
- (委員) 校長先生が門の前に立ってくれている。子どもに何かあっても、すぐに伝えることができるので、先生もスムーズに来てくれるなどしているので助かっている。
- (校長) 確かに登校が早くなっている。学校が楽しいと思ってくれているのはうれしいこと。
- (委員) 変化についてはよくわからないが、地域探検で子どもたちを引率した時には本当にいい子どもたちだと感じた。今年の3年生は本当によく話を聞いてくれた。
- (校長) 担任交代があったり、年度当初は話が聞けないなど落ち着きがない場面も見られたが、担任たちが粘り強く子どもたちに関わり、安定してきた。ただ、外に出た時におとなしくなることは不安もあつてのことかもしれない。
- (委員) 「安心」というのは、集団の中でいかに自分が無防備になることができるかということが関わっていると考えている。クラスの中でわからないことを「わからない」と友達や先生に気遣いすることなく言うことができること。学校や学級が素のままの自分であることができる「居場所」であることが大切ではないか。自尊感情・自己有用感を感じることができるよう、先生方が考えていってくれば良いのではないか。例えばリレーでも、自分が走ってクラスが勝つことで、クラスの中で自分も力を発揮したというように、自己有用

感が得られると思う。

- (委員) 『ありがとう』と言ってもらえる行動をとることができることも、自己有用感を育てると考える。そういった取組みをしていく（花を育てるなど）ことも効果的ではないか。それと、学校協議会委員対象に3日間ほどフリー参観の日を設定していただければありがたい。
- (校長) フリー参観を含め、ふだんの児童の様子を見ていただける日については検討する。自由に意見が言える雰囲気は大切。今年度から道徳において教科書が用いられてるが、様々な考えを言い合える道徳の授業は、国もめざしているところである。
- (委員) 道徳ではもっと積極的に「モラルジレンマ」の教材を取り上げて、さまざまな考え方が通るような授業をしていく。そうやって多様な意見を尊重することをやっていっても良いのではないだろうか？
- (校長) 道徳の授業の中で価値観を押し付けてしまうことが見られるが、本来オープンエンドで終わっても良いと思う。
- (委員) 基本的なルールはあって当然だが、そこに至るまでのところで議論し合う必要がある。そのためには、子どもの中に力関係がなく、お互い認め合って話し合いができる関係づくりが大切だと思う。
- (委員) ところで、道徳の授業で評価は行うのか？
- (校長) 数値評価はしないが、子どもの変容を見取り、年間で評価をする。しかし、子どもの人間性を評価するのは難しい。いい意味で変わったところを評価してあげないといけない。
- (委員) そういった子どもの内面を評価したりするときに、地域の人材をどんどん活用し、子どもたちの学力を育てていくこともできないか？
- (校長) どんどん地域の皆様に学校の中に入ってきていただきたい。もちろん個人情報に配慮するなど、留意点はある。鳥飼北小では「キタツピ応援隊」に地域の方々が結集し、学校を応援している。味舌小でもそんなことができればと考える。
- (委員) 味舌小では七輪体験、2年生の九九聞き取りなどで地域人材が協力している。
- (委員) 昨年度うまくできなかったが、ミシンの授業で民生児童委員が入ることができる。ミシンを扱うことができる年代の地域人材が協力できると思う。
- (委員) 七輪体験では、マッチを擦って紙に火をつけ、炭に火をつけるという作業になる。七輪を使ったことがなくても、協力をすることで地域も学校に対する親近感や信頼につながる。味舌は地域の協力体制が大きくとられているし、地域とPTAの連携も取られている。各団体がつながっているので、どんどん活用することができると考えている。

4. その他

落ち着いた教育環境の確保に関わって

・美化活動（清掃 13:10～13:25）

- (校長) 短い清掃の時間の中で、なかなか学校は美しくならない。生活様式の変化の中で、掃除道具の使い方は指導する側もよくわかっていないかもしれない。掃除の目的は、きれいにすること。清掃のあり方を考えたく、新学期、皆さんにぜひ様子を見に来ていただきたい。
- (委員) それこそ地域人材を使ってもらえればどうか？
- (委員) 各掃除箇所に教員はいるのか？
- (校長) いるが、15分は複数の掃除箇所を回ったり何かトラブルがあったらすぐに終わる。
- (委員) 箒や雑巾を家庭の掃除では使わないなど、実情が変わってきているのもあるだろう。
- (校長) だからこそ、プロにやってもらってその成果を見るのも大切かと考えることもある。

(委員) 守口か門真で日を決めて、地域人材が掃除に入っている学校もあったと思う。

(委員) 羽曳野でおやじの会を作ったところはトイレ掃除をやっていた。

(校長) 皆さんに実態を見ていただき、教育活動としての清掃のあり方を検討したい。

学校行事に関わって

・運動会練習 (9/6 もしくは 9/20)

(校長) 運動会当日、子どもたちはよく頑張っている。見られていることで張り切っていることもあるのでは。そこで一度、全体練習の様子を見ていただけないか？練習のための練習になってしまっていないか？授業についてはまた改めて見ていただく機会を設定する。

(委員) まだまだ暑いし、教員も児童も大変だろう。

その他意見

(委員) 今年は校長室がよく開いている。先生方もよく校長室に行っている気がする。

(校長) 朝や昼休みによくドアを開けている。子どももよく覗いてくれている。教員も確かによく相談に来ている。

5. 閉会にあたって

本日のように、違う角度から様々な意見をいただきながら、学校経営に生かしたいと考えます。例えば、支援学級の活動や市費負担の職員、業者委託の給食調理員など、学校の中の様々なことについても紹介し、ご意見をいただきたいと思います。よろしく願いいたします。

(会長) 会議というのは、いろいろな人がいろいろなことを言うことができるのが良いと思う。今後もそういう会であればと考える。

次回開催 平成 30 年 10 月 11 日 (木) 19:00～

於：摂津市立味舌小学校 学習室